

交換留学説明会

2018年5月8日（火）

18：30-20：30

本日の予定

1. 全体説明、大学による各種サポート
2. 応募方法等
3. 地域別留学先の特徴
4. 相談会（交換留学、学内での国際交流、留学のための奨学金、各部局の個別相談）と留学経験者報告会

なぜ留学に行くの？

1. 世界トップレベルの大学で、日本とは異なる教育環境で学ぶことができる。
2. 異なる価値観に触れ、多様な考え方を受け入れることができるようになる。
3. 精神的なタフネスさ、自発的な行動力を身に付け、自分に自信がつく。
4. 実践的なコミュニケーション能力を身につけることができる。
5. 世界中に、生涯続く人間関係をもつことができる。
6. 世界の人々に日本のこと、東北の今について伝え広めていくことができる。
7. 自分の可能性、将来のキャリアを世界に広げることができる。

(東北大学グローバルラーニングセンターHPより：

<http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/preparing/why/>
)

1 学期または 1 年間、
東北大学の協定校へ留学（大学間 & 部局間）





留学先選択の幅は最も広い

大学間：

36ヶ国・地域 **222**機関

(2018年3月現在)

部局間：

60ヶ国・地域 **494**機関

(2018年3月時点)

応募
手続き

大学間→グローバルラーニングセンター
部局間→各学部・研究科



大学間学術交流協定校への交換留学

- ◆対象部局： 全学部・研究科
- ◆対象学年： 全学年
- ◆派遣期間： 1～2学期間（1年未満）
- ◆募集時期： 夏・秋期派遣（1次募集） ⇒前年の10～11月頃
冬・春期派遣（2次募集） ⇒ 前年の5～6月頃
- ◆奨学金： グローバル萩海外留学奨励賞、JASSO（協定派遣）奨学金等の可能性あり

申請から実際に渡航するまで**通常1年程度**かかるので、早めの準備・計画が必要です！

やむを得ない理由を除き、**合格してからの辞退はできません。**

選考基準

以下の4項目を均等に評価し、総合的に判断します。

◆語学力 → 取得後1年以内のTOEFL ITP®テスト, TOEFL iBT®テスト, IELTS (TOEIC、英検は受け付けません)、またはその他の指導言語の語学証明書

◆学業成績

◆志望動機

◆留学先における学習・研究計画

語学基準について

◆派遣先の大学で指定がある場合

- ◆応募時まで条件を満たしていること
- ◆学内選考があるので、基準を満たす = 合格ではない

◆派遣先の指定がない場合

◆英語で科目を履修

出来れば応募時まで、または必ず出発までに学内基準のTOEFL ITP[®] 530点を取得していること

◆現地の言語で履修

CEFR A2に達していること（言語により語学検定試験の級が異なるので事前に確認すること）

- ◆外国語検定試験は実施回数や場所が限られているので早めに準備を始めること

書類作成時に重要なこと・ポイント

● 志望動機

留学の目的が明確であり、自身の将来のキャリア設計で留学の必要性が明確になっているか

● 留学先における学習・研究計画

交換留学先の所属学部のHPを確認し、開講している授業情報を調べ、全ての留学希望大学についてそれぞれ受講したい科目と現在の専門との関係が具体的に説明できているか

● 留学先におけるその他の活動

履修科目以外に参加を予定している課外活動やボランティア、インターンシップなどについて、具体的に説明できているか

平成30年度二次募集スケジュール

日時	応募に関する項目	注意事項
5月8日（火）	応募受付開始	
6月15日（金） 17：00	オンライン登録期限	応募書類の提出に先立ち、オンライン登録が必要。 オンライン登録がない場合、応募書類の提出不可。
6月下旬	応募書類提出期限	留学希望大学は第5希望まで記入可。 応募書類の提出先は 所属部局担当係 （提出期限は担当係に要確認） 。
7月上旬	一次選考：書類審査	
7月11日（水） ～13（金） 18：00以降	二次選考：面接審査	
7月下旬	学内選考合格者決定	結果は所属部局担当係を通じて、お知らせします。
7月下旬以降	留学希望大学への申請	

留学アドバイジング

グローバルラーニングセンターの教員による個人面談方式のアドバイジング。1回30分間。

要予約：グローバルラーニングセンターのHPを確認。

相談内容：留学プログラム、留学先、留学目的、期間や時期、現地での学習や生活について



月曜：末松教授
11時～13時
担当：北米



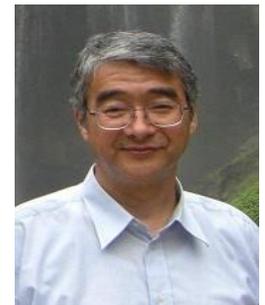
火曜：高橋准教授
11時～13時
欧州（北欧以外）



水曜：坂本准教授
11時～13時
欧州（北欧）



木曜：渡部教授
11時～13時
アジア・オセアニア



金曜：粕壁教授
12時～14時
自然科学系全般

グローバルキャンパスサポーター (GCS)

留学経験のある東北大生が、東北大学のグローバル化を目的に、**留学相談や留学準備に役立つイベント、留学情報発信**など、留学に関わる様々なことに取り組んでいます。

会場出入り口付近に置いている
チラシをチェック！



←GCS留学カウンセリング
の申込みはこちらから！

GCS留学カウンセリング

留学経験者による留学希望者のための留学相談

東北大学グローバルキャンパスサポーター (GCS)は全員交換留学経験者！
留学経験を活かし、皆さんの留学をサポートします！

留学準備・お金のこと・現地での生活・単位互換・帰国後の進路のことなど ...
充実した留学のために、留学のことならなんでも、気軽に相談してください♪



カウンセリングご希望の方は右のQRコードを読み
込んでお申し込みください。



GCS

email:
gcs2016counseling@gmail.com



学内での国際交流

- 国際共修授業（英語による授業）を受講する
- 海外からの学生と交流する
- サマープログラムのボランティア
- 国際交流サークル・イベントに参加する
- Global Café
- Coffee Hour
- IPLANET
- @home
- TUFSA

詳細は、グローバルラーニングセンターのHPを確認。

<http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/exchange/>

グローバルラーニングセンターの 英語学習支援

TEAについて

TEAとは？

TOHOKU UNIVERSITY

ENGLISH **A**CADEMY **T**EA

TOEFL
ITP, IBT
の実施

English
Program
(TEA's
English)

Advisin
g
英語学習
アドバイス

各英語支援プログラムの情報の詳細については、ホームページを参照
<http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/global/tea/>

TOEFL & IELTS

英語を母国語としない人達を対象とした英語力測定試験で、TOEFLは主に米国、IELTSはイギリスやオーストラリア等の英語圏大学で入学等の基準として使用されている。

非公式	ITP	Institutional Test Program	300~677	3,560円
公式	iBT	Internet Based Test	0~120	235 USD
公式	IELTS	International English Language Testing System	0~9.0	25,380円

学内

※交換留学には各大学によって必要なテストが違うので、要注意。

TOEFL-ITP年間スケジュール

日程：年4回 次回2018年5月23日

(申込は 5/15正午締切)

■ 費用：3,560円

→TOEFL-IBTよりずっと安価！

■ 申込方法：オンライン＋振込み

■ 定員：各回 200名程度

■ 受講場所：青葉山または川内キャンパス

(実施日によって異なるためチラシを確認)

■ URL:

http://www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/language/schedule/toeflitp_glc/

グローバルリーニングセンター主催

2018年度
TOEFL ITP® テスト

第1回 5月23日(水)	申込期間: 4月13日(金)～5月15日(火) 正午 当日受付: 18:00～18:25 試験時間: 19:00～21:10 試験会場: 青葉山キャンパス 理学研究科 大講義棟
第2回 8月21日(火)	申込期間: 7月13日(金)～8月9日(木) 正午 当日受付: 13:00～13:25 試験時間: 14:00～16:10 試験会場: 青葉山キャンパス 理学研究科 大講義棟
第3回 10月10日(水)	申込期間: 9月3日(月)～10月2日(火) 正午 当日受付: 18:00～18:25 試験時間: 19:00～21:10 試験会場: 青葉山キャンパス 理学研究科 大講義棟
第4回 2019年 1月11日(金)	申込期間: 12月3日(月)～1月7日(月) 正午 当日受付: 18:00～18:25 試験時間: 19:00～21:10 試験会場: 川内北キャンパス講義棟A棟2階 A200教室

※昨年度実施された全学生を対象とした無料TOEFL ITP®テストは今年度実施されません。
今年度の全学生を対象としたTOEFL ITP®テストは以上の4回のみです。

受験料：3,560円

申込方法：申込期間中にオンライン登録＋受験料を指定口座に振込み

留意事項

- オンライン登録と受験料の振込みがどちらも申込期間内に完了していることが確認された後に、申込完了となります。
- 受験料はオンライン登録時の自動返信メールに記載される指定口座に振込んでください。
- 定員(2019年1月11日は140名、他は200名)を満了した時点で受付を締め切りますので早めにお申し込み下さい。
- 申込人数が10人に満たない時は、中止します。この場合は受験料を返金します。
- 申込後のキャンセルはできません。やむを得ない理由により受験できない場合には、必ず事前に連絡して下さい。
- 当日は学生証を持参して下さい。学生証の提示がなければ、受験できません。
- いかなる理由でも遅刻は認められず参加できません。受付時間終了後入室はできません。
- スコアシート(得点表)は、試験の約12～14日後以降、留学生課で配付します。配付の準備ができたメールで通知します。受け取りの際には、学生証の提示が必要です。

グローバルリーニングセンターHP東北大学から世界へ語学学習>英語能力試験 受験案内
www.insc.tohoku.ac.jp/japanese/language/schedule/toeflitp_glc/

高度教養教育・学生支援機構 グローバルリーニングセンター
(教育・学生支援課 国際教育課)

TOEFL-iBTとIELTSの今後のスケジュール

■ TOEFL-iBT

受験日：年3回程度、次回は6月2日（土） 【5月16日締切】

受験料：US \$ 235

定員：13名（先着）

場所：**東北大学川内北・国際交流棟1階 コンピューター室**

■ IELTS（仙台会場）

1.5～2か月に1回程度開催予定

詳細は<http://www.eiken.or.jp/ielts/>

<http://www.eiken.or.jp/ielts/schedule/>（日程）

締切：オンライン申込 5週間前まで ※定員になり次第受付終了

受験料：25,380円

受験場所：仙台駅周辺

TEA's ENGLISH (英語講座)

TEA's English 学期内プログラム

月～金 4～6限(前期)/ 3～5限(後期)
の中から週2回 X 10週

TEA's English 集中プログラム(長期休暇中)

4～6時間 / 日 X 10日

- **ELS**メソッドを用いて**ネイティブ**の先生による指導
- **実践的4技能**、特に**話す力**、**書く力**の向上
- **授業料無料** ※別途テキスト代(税込5,000-8,000円)
- **TGL 1～2ポイント** 付与(出席率80%以上の場合)
- **次回集中プログラム募集は2018年7月ごろの予定**
- ※ TEAの英語講座を受けると、**無料でIBTの模試**を受けられる可能性があります。(詳しくは募集要項参照)

地域別留学先大学の特徴

1. 北米
2. 欧州
3. 北欧
4. アジア・オセアニア

1. 北米・特徴



国や大学の特徴：

- ① 総合大学が多い
- ② 場所にもよるが、多様性に富んだキャンパス
- ③ 語学条件あり

TOEFL ITP® で行ける大学

カリフォルニア大学、ハワイ大学マノア校、ノースカロライナ大学等

TOEFL iBT®, IELTS™のみ：パデュー大学、デンバー大学、バイラー大学、モンタナ大学、カナダ全大学

iBT®, IELTS™を受けておくと選択肢がグンと増えます！

工学部の学生は GE3もチェック！



1. 北米：こんな人にお勧め

- 専門＋英語力＋コミュニケーション力を身に着けたい
- 多様な価値観・社会観・宗教観を受容できるグローバル人材になりたい
- 活気あふれるキャンパスで多彩な活動にチャレンジしたい
- 起業や大学院進学の準備をしたい



2. 欧州・特徴



国や大学の特徴：

- ①ドイツ、フランスでは、学部レベルでも英語の授業が増えてきている。
- ②大学院の多くは英語で研究・学習をする環境が整っている。
- ③イギリスや一部の大学は **IELTSスコアの提出が必須**



2. 欧州：こんな人にお勧め

- 現地の言語を学びたい・現地の言葉で学びたい
 - ヨーロッパの価値観を学んでみたい
 - 国境を超えてヨーロッパの国々を体験したい
- ※ 非英語圏であるからこそお互い真剣に聞こうとする、友達を作りやすい



3. 北欧・特徴

国や大学の特徴：

①英語開講科目が多い

②語学条件：TOEFL ITP® 500点（学内基準）

※ストックホルム大学TOEFL iBT® 79, IELTS™6.0

Finland

・アアルト大学（旧：ヘルシンキ工科大学）

・オウル大学 ・タンペレ大学

・トゥルク大学



Sweden

・ウーメオ大学 ・王立工科大学

・ウプサラ大学 ・ストックホルム大学※

・チャルマース工科大学



3. 北欧：こんな人にお勧め

- 教育や福祉、工学などについて英語で学びたい
- ディスカッション、グループワークを通して学びたい
- 英語が標準的に通じる環境で留學生活を送りたい



4. アジア-オセアニア・特徴

国の大学の特徴：

- ①オセアニア：世界大学ランキングトップ100の3校で学ぼう！
 - Melbourne、Sydney、UNSW
 - 開始時期は2月下旬と7月下旬。帰国は7月下旬、12月初旬。夏休みは12月～2月中旬。
- ②アジアのトップ大学
 - 世界の成長センターである中国・インド（2校）
 - ASEAN地域の発展をリードするシンガポール（1校）、タイ（7校）、インドネシア（5校）、マレーシア（1校）、ベトナム（2校）
 - 東アジアに位置し深い交流関係を築いてきた韓国、台湾、モンゴル（1校）
 - それぞれの国によって文化、社会、言語が異なり多様

4. アジア-オセアニア：こんな人にお勧め

- 世界の成長センター アジアで学びたい
- 将来のキャリアを見据えた留学がしたい
- その国のトップ大学の学生と共に学び、刺激を受けたい



留学体験談報告会・個別相談会 会場案内

留学体験談報告会

A103
欧州/北欧

A104
アジア

A105
北米

個別質相談会

A102
部局ブース

文学
法学
経済学

交換留学全般
各種奨学金